



かみはだ
上幡多農地・水・環境保全推進委員会
 (南あわじ市榎列上幡多)

当地区は、南あわじ市の三原平野北部に位置し、集落の農地面積は48.6ha、農家戸数は55戸の集落です。主な農業作物は水稻と玉ねぎ、レタスなどの露地野菜を合わせて行っており、農地利用率は165%を超えています。

平成8年から開始した基盤整備により、効率的な営農を行うことが出来るようになり、また、基盤整備と併せて、ため池改修、水路整備、総合営農指導拠点施設及び播種センターの整備を実施した結果、低コスト化や生産効率向上に繋がっています。

楽しく暮らせる地域づくり

農地維持・資源向上活動



女性参加による総会



ため池堤体草刈り



地元団体との草刈り

環境保全・担い手育成活動



ため池でのヨットセーリング



水路の生き物調査



ジャソポタニシ駆除看板設置



ビオトープのイルミネーション



水路にメモリアル瓦設置

将来の夢・展望

水稻についてはミニライスセンターの整備を行うことで作業体系の向上を図るとともに、全作業受託、販売まで手掛けていきたいと考えています。また、農地の集積を図り、地域の中心となる経営体として法人化を目指します。

さらに、野菜についても水稻と同様に、地域の営農形態に特化した作業体系の確立を目指し、機械の共同利用を更に推進します。

また、ヨットセーリング（西の池）やイルミネーション、生き物調査等を継続・定着させ、地域住民全体で農村環境の維持保全を進めていきます。